



多摩区役所地域支援課開催



認知症サポーター養成講座

認知症の方が暮らしやすい街は、誰もが暮らしやすい街

●●認知症サポーターとは●●

認知症について正しく理解をし、偏見をもたず、
自分の街で一緒に生活する認知症の人やその家族を温かく見守る
応援者のことです。

誰もがないうる認知症
“自分ごと”として
受講してみませんか？

日時 令和5年8月1日（火）
午後2時～午後4時（午後1時30分～受付開始）

場所 多摩区役所6階601会議室

内容

- ・認知症サポーター養成講座
多摩区ボランティア「たまのわ」による講座
- ・地域包括支援センターや相談窓口の紹介
長沢壮寿の里地域包括支援センターによる紹介



参加費 無料

定員 先着25名 ご興味のある方どなたでも参加いただけます！
7月18日（火）午前8時30分～お電話にて申し込み受付
※定員になり次第締め切らせていただきます。



申し込み・問合せ先

多摩区役所 地域支援課地域サポート係
TEL：044-935-3431
受付時間：午前8時30分～午後5時
（土日・祝日を除く）

多摩区では

多摩区では、認知症キャラバン・メイトのボランティア団体“たまのわ”が中心となり、地域包括支援センターや多摩区役所と協働して、地域に出向いて、認知症サポーター養成講座を実施しています！

- ・地域の集まり（町内会・老人会・PTA など）
- ・企業や団体、商店会
- ・小学校、中学校、高校、大学など

無料で

5人以上の集まりであれば、講師が出向き、養成講座を実施しています。

※開催依頼は、なるべく2か月以上前に御相談ください。

【お問合せ】

多摩区役所地域支援課地域サポート係 （電話）044-935-3431

まずは、知ろう！

サポーターの活動は、まずは“知ること”から。

☆認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではありません。

認知症を“じぶんごと”と認識して、当事者や家族の気持ちを理解しようと努めることでみえてくる“やさしさ”があるかもしれません。

☆サポーターとは、認知症について正しく理解し、自分の暮らしの中で認知症の人や家族を温かく見守る「応援者」です。偏見を持たず見守るだけでも充分です。

活動内容は人それぞれで構いません。

☆サポーターになると、サポーターカードがもらえます。認知症を理解し、必要であれば手助けをする意思を示すマークです。

認知症キャラバン・メイトとは？

全国でサポーターを養成する取り組みを「認知症サポーターキャラバン」といいます。養成講座の講師を務めるのが「認知症キャラバン・メイト」です。

このマスコットって、なあに？ 答え：「ロバ隊長」

“認知症になっても安心して暮らせる街づくり”への道のりを、ロバのように急がず、一步一步着実に、キャラバンも進んでいくという意味を表しています。

